

環境建築デザイン学科

1. 受賞

日本建築大賞：陶器浩一：竹の会所，（社）日本建築家協会

池田綾子、高柳英明、新たな「居場所」を形成しうる「窓辺」と所作の連関についての研究、日本建築学会 2013 年度(第 84 回)関東支部優秀研究報告賞受賞、於日本大学(東京)、2014.2

陶器浩一、永井拓生、生駒岳大、鳴海友喜、松本洋太、成尾建治、山田貴大、小池真央(2014) 第 5 回建築コンクール「翔んでる建築」最優秀賞、公益社団法人 愛知建築士会名古屋支部、「バンブーハウス」

中川純、永井拓生、他(2013)SD レビュー2013 入選、鹿島出版局、「15A の家」

芦澤竜一(2013)平成 25 年日本建築士会連合会賞優秀賞 ,日本建築士会連合会,風の間

2. 著書

君島東彦・名和又介・横山治生編『戦争と平和を問いなおす 平和学のフロンティア』法律文化社、2014 年 4 月 (布野修司 (2014)「6 建築からみた戦争と平和」)

土生田純之編『事典 墓の考古学』(2013)、冨島義幸「葬送と阿弥陀堂」、吉川弘文館、東京、pp.402-407

荻部直・黒住真・佐藤弘夫・末木文美士編『岩波講座 日本の思想 第七巻 儀礼と創造美と芸術の原初』(2013)、冨島義幸「建築と景観の統合—中世顕密主義のコスモロジーと両界曼荼羅—」、岩波書店、東京、pp.93-141

陶器浩一、共著、建築形態と力学的感性、日本建築学会

松岡拓公雄、丹下健三と KENZO TANGE (共著) オーム社、豊川斎赫編

松岡拓公雄、丹下健三 伝統と創造 瀬戸内から世界へ (共著)、美術出版社、北川フラム監修 日本建築学会編 (2013) 応用力学シリーズ 12—建築構造設計における冗長性とロバスト性、高田豊文、第 8 章「トラス・トポロジー最適化と冗長性・ロバスト性」、日本建築学会、東京

3. 論文

趙冲、布野修司 (2014)、張鷹、山田香波「三坊七巷・朱紫坊(福州、福建省)の住居類型とその集合形式に関する考察」、日本建築学会計画系論文集、第 79 巻、No.697、pp589-596、2014.3

Zhang Q. and Liu Y.(2013) Potentials of Passive Cooling for Passive Design of Residential Buildings in China, Proceedings of ISES Solar World Congress 2013, DVD.

Zhang Q. (2013) Development of Weather Data for Building Simulations and Air-Conditioning Design for Asian Locations (invited speech), Proceedings of the 12th International Conference on Sustainable Energy Technology (SET2013), DVD

Zhang Q. and Murase M. (2013) Simplified Method to Predict Air-Conditioning Loads of Detached and Apartment Houses in Japan, Proceedings of CLIMA 2013, DVD

村上修一 (2013) 国内の水系における固定堰の親水的活用に関する研究、ランドスケープ研究 76(5) : 553-558.

脱穎、村上修一 (2013) 移動型利用の多い河川空間における踏み跡の分布状況及び利用実態に関する研究、ランドスケープ研究 76(5) : 547-552.

Murakami, S. (2013) Study on Forms of Historical Weirs in Japan as Landscape Elements, Archi-Cultural Translations through the Silk Road, Ed. by iaSU2012 Japan Publication Committee, Selected Papers, 131-137.

轟慎一、盛千嘉 (2013) 信楽町長野における窯元の敷地空間構成と空間資源の活用、都市計画論文集 48 (3) : 387-392

山田昇吾、高柳英明、栗田陽介、連続間欠記録式歩行群集流画像による群衆性状の把握、日本建築学会第 36 回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集 建築計画(1)-43、2013.12

高柳英明、林田和人、遠田 敦、菊地弘祐、木原己人、木村 謙、渡辺仁史、LBSN を用いた駅周辺地域の類型化とその時間変化、日本建築学会第 36 回情報・システム・利用・技術シン

ポジウム論文集 都市(2)-11、2013.12

高柳英明、菊地弘祐、木原己人、遠田 敦、木村謙、林田和人、渡辺仁史、LBSN を用いた都市利用者の特徴単語と都市の機能との関係抽出、日本建築学会第 36 回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集 都市(2)-12、2013.12

高柳英明、木原己人、栗田陽介、滋賀県大津市における地表面温度を低減する「風の道」創造に向けた樹木-風環境シミュレーションと緑化計画・植樹方法の検討、日本建築学会技術報告集、第 44 号、pp.251-257、2014.2

山田昇吾、高柳英明、栗田陽介、群集流動状態を解析する連続間欠記録式歩行群衆流画像に関する研究、日本建築学会関東支部 2013 年度(第 84 回)研究報告集、建築計画 5013、2014.2

池田綾子、高柳英明、栗田陽介、山田昇吾、新たな「居場所」を形成しうる「窓辺」と所作の連関についての研究、日本建築学会関東支部 2013 年度(第 84 回)研究報告集、建築デザイン 10001、2014.2

平井健嗣、永井拓生、小松幸夫、藤平眞紀子、堤洋樹、李祥準(2013)改修による既存木造住宅建築に対する価値付与の可能性ー築 70 年超の伝統木造住宅長寿命化改修事例ー、第 29 回建築生産シンポジウム論文集、日本建築学会、PP.189-192、2013.7

Jose Manuel Almodovar Melendo, Juan Ramon Jimenez Verdejo, Ismael Dominguez Sanchez de la Blanca (2013) Similarities Between R.M. Schindler House and Descriptions of Traditional Japanese Architecture、Journal of Asian Architecture and Building Engineering, Vol. 13 (2014) No. 1 p. 41-48.

4. 作品

長谷川逸子、陶器浩一 (2013-)、乙井邸
遠藤秀平、陶器浩一 (2013-)、ものづくり体験館 Architecture M

飯田善彦、陶器浩一、南小国町役場新庁舎建設設計業務プロポーザル 入選

浅野拓馬、平井充、河原林聡、木村美友、鈴木緑、武友和也、中道晃太郎、平場美帆、村上修一 (2013) コトナリエサマーフェスタ会場イルミネーション計画、滋賀県東近江市、2013

年 4～8 月.

松岡拓公雄、西川聡 (2013)、平竹邸/温熱環境実験住宅、設計監理、武蔵野市、2012～

松岡拓公雄、古賀勝 (2013)、西口邸/温熱環境実験住宅、設計監理、彦根市、2012～

松岡拓公雄、古賀勝、西川聡 (2013)、三田邸/温熱環境実験住宅、基本設計プラス実施設計、岡山県

松岡拓公雄、西川聡、鈴木理 (2013)、N 2 W 4、実施設計監理、札幌市、2007～

松岡拓公雄、古賀勝 (2013)、高台病院計画基本構想、札幌市、

松岡拓公雄、古賀勝 (2013)、近江八幡ラコリーナフォーリー基本構想、滋賀県

松岡拓公雄、西川聡 (2013)、内幸町 T ビルランドスケープ基本設計、東京都

松岡拓公雄、西川聡、古賀勝 (2013)、立命館大学市新体育館基本構想、滋賀県

松岡拓公雄、古賀勝 (2013)、小宮山印刷工場基本構想、所沢市

松岡拓公雄、古賀勝、松本正 (2013)、井田中ノ町プロジェクト、川崎市

高柳英明 (2013) TASH-IRO-71、企画・基本設計、実施設計、名古屋市千種区、2012.12～

高柳英明 (2013-) SHIGAHONDORI SKIP.、建築企画・基本設計、名古屋市北区、2013.1～

高柳英明 (2013-) 洲雲町トリプレット (集合住宅)、建築企画・基本設計、名古屋市瑞穂区、2013.12～

高柳英明 (2013-) 金山ガーデンズ (集合住宅)、建築企画・基本設計、名古屋市中区、2013～

陶器浩一、永井拓生(2013)バンブーハウス、滋賀県湖南市、2013.1～2013.5

陶器浩一、永井拓生(2013)地域に拓く「竹の庭」、滋賀県湖南市、2013～

池村潤、永井拓生、陶器浩一(2013)(仮称)東上野 4 丁目計画、東京都台東区、2012～

栗原雄次郎、二ツ木玄、永井拓生(2013)(仮称)境南町 5 丁目共同住宅 B 棟、東京都武蔵野市、2013～

陶器浩一、o+h、永井拓生、高橋工業(2013)さとうみステーション、宮城県気仙沼市、2012～2013.10

陶器浩一、永井拓生、成尾建治、山田貴大(2013)浜の会所、宮城県気仙沼市、2013.9

陶器浩一、永井拓生、高橋工業(2013)竹の会所

祈念碑、宮城県気仙沼市、2013.9
 稲垣淳哉、佐野哲史、永井拓生、堀英祐(2013)、伏見・藤井邸改修計画、京都府伏見区、2013～
 稲垣淳哉、佐野哲史、永井拓生、堀英祐
 (2013)Dragon Court Village, 2012.12～2013.12
 Melva Java, Juan Ramon Jimenez Verdejo, Donald
 Lara (2013) Project Proposal Cultural Emergency
 Response (CER) Project for Rehabilitation of
 San Guillermo de Aquitania Parish Church,
 Dalaguete, Cebu, Philippines. (2014-2015)
芦澤竜一、城田研吾(2013)セトレマリーナびわ
 湖,滋賀県守山市,2009～2013
芦澤竜一、城田研吾(2013)ヤンマーマリーナシ
 ャワー棟,滋賀県守山市,2012～2013
芦澤竜一、陶器浩一、永井拓生、武曾雅嗣
 (2013)JST マレーシア,マレーシア ジョホー
 ルバル,2011～2013
芦澤竜一、武曾雅嗣(2013)京都七条倶楽部迎賓
 館,京都市下京区,改修設計,2013～2014
芦澤竜一、武曾雅嗣(2013)宇都宮の家,基本設
 計・実施設計,栃木県宇都宮市,2011～
芦澤竜一、武曾雅嗣(2013)田園調布の家,基本設
 計,東京都大田区,2010～
芦澤竜一、武曾雅嗣、ビンセント・アレックス
 (2013)JST デトロイト営業・技術センター,基
 本設計,アメリカ ミシガン州 2012～
芦澤竜一、陶器浩一、永井拓生、武曾雅嗣,ビン
セント・アレックス(2013)JST ハリスバーグ生
 産技術センター,基本設計,アメリカ ペンシ
 ルバニア州,2011～
芦澤竜一、陶器浩一、永井拓生、城田研吾, (2013)
 天神橋テナントビル,基本計画,大阪市北区,
 2013～
芦澤竜一 (2013),あざみ野の家,基本設計,横浜市
 青葉区,2013～
芦澤竜一 ((2013),淡路島の家,基本設計,兵庫県岩
 屋市、2013～
芦澤竜一、武曾雅嗣、アレックス・ビンセント、
大野宏、駒井健、林操輝(2013)、鄞州文化芸術
センターコンペ提案,中国 寧波市 2013
芦澤竜一、武曾雅嗣、アレックス・ビンセント
 (2013)浮気保育園園舎改築等コンペ提案,滋賀
 県守山市,2013

5. 報告書, その他著作, 一般向け記事

1) 科研費他外部研究費による研究の成果報告書

布野修司 (2013)『中国都城の系譜とその空間構造の変遷に関する研究』科研(基盤(B))研究成果報告

布野修司 (2012) 他『インド洋海域世界における港市の空間的連関・伝播・融合・転成に関する研究』科研(基盤(B))研究成果報告, 分担(研究代表者 山根周)

張晴原 (2013) (研究代表者)科学研究費補助金(C)(1), 2010-2012 年度研究成果報告書, アジア主要都市における建築環境解析用気象データベースに関する研究.

高柳英明 (分担者) 科学研究費補助金(C), 2011-2013 年度研究成果報告書, ソーシャルネットワークサービスに投稿された記事に基づく都市・建築空間像の解析

村上修一 (2013) 科学研究費補助金(C), 平成22～24 年度研究成果報告書, 川と地域の関わりを未来に継承する固定堰の親水利用による保全活用策の研究

陶器浩一(研究代表者)、永井拓生(分担者)(2013) 竹材を構造材とした災害仮設住宅の建設技術開発に関する研究、科学研究費補助金(基盤(C))、2011-2012 年度研究成果報告書

陶器浩一、永井拓生(2013) 実大モデルを用いた竹材による仮設建築の構築方法確立に関する研究、2012-2013 年公益財団法人 LIXIL 住生活財団、研究調査助成、研究成果報告書

永井拓生 (研究代表者) (2013) 中・大空間建築物における吊天井の地震時応答解析および耐震性の評価方法に関する研究、科学研究費補助金(研究活動スタート支援)、2011-2012 年度研究成果報告書

永井拓生、陶器浩一(2013) 直交長押を用いた木造建築の耐震補強方法の開発、2012-2013 年公益財団法人 LIXIL 住生活財団、若手研究助成、研究成果報告書

2) 受託研究等の報告書

伊丹清 (2013) 改修窓のガラスに関する断熱性能の研究に関する報告書, 板硝子協会.

3) ハンドブック、辞典、図鑑などへの執筆

なし

4) 新聞、一般向け雑誌等への解説記事など

- 布野修司 (2013)・香西喜八郎「対談：組織事務所の80年と今後」『近代建築』2013年1月号
- 布野修司 (2013)「「真」の「戦後建築家」—追悼・大谷幸夫」『新建築』2013年2月号
- 布野修司 (2013)「2013年上半期読書アンケート」図書新聞 3119号, 2013年7月20日
- 布野修司 (2013)「韓国近代都市景観の形成—日本人移住漁村と鉄道町—」建築雑誌 Vol.128, No.1648, 2013年8月号
- 布野修司 (2013)「何故、今、RIAの住宅なのか？」『建築技術』2013年12月号
- 布野修司 (2013)「2013年下半期読書アンケート」図書新聞 3139号, 2013年12月21日
- 布野修司 (2013)「アジアの都市組織の起源, 形成, 変容, 転生に関する研究」『科研費 NEWS』2013年度 VOL. 3
- 布野修司 (2013)「アジアの都市組織の起源, 形成, 変容, 転生に関する研究」2013年度 Vol.3 『科研費 NEWS』, 文部科学省
- 富島義幸 (2013)「相国寺伽藍—義満の威光を示す巨大伽藍と七重大塔—」、『新発見日本の歴史 24 応仁・文明の混迷と戦乱』, 朝日新聞社, pp.8-9
- 陶器浩一、築くということ 日本構造家倶楽部 リレー連載第22回, LIVE ENERGY vol104, 東京ガス
- 滋賀県立大学陶器浩一研究室、築くことは生きること, ケンチク学ビバ 新連載、コンフォルト 2014.4 建築資料研究社
- 陶器浩一、高橋和志、永井拓生、竹方舟 Bamboo Ark, 世界建築 2013.08, Post-Olympic Reuse, Beijing, 精華大学
- 陶器浩一、築くことは生きること—生きる技術としての建築—, 3・11が与えた影響—構造設計は変わるか—, STRUCTURE No127 2013.7 日本建築構造技術者協会
- 陶器浩一、大西麻貴+百田有希、永井拓生、高橋和志：さとうみステーション, 新建築 2013.11 新建築社
- 陶器浩一研究室、浜の会所、新建築 2013.11 新建築社
- 陶器浩一、築くということ：雑口罵乱⑦, サンラ

イズ出版

- Hirokazu Toki, onishimaki+hyakudayuki architects, Takuo Nagai and Takahashi Kogyo (2013) DOMUS, website
- Hirokazu Toki, onishimaki+hyakudayuki architects, Takuo Nagai and Takahashi Kogyo (2013) SATOUMI STASION, Casa Vogue Brazil, website
- 村上修一 (2013) 豊会館庭園, 特集 近江の庭 滋賀の庭, 湖国と文化 143号.
- 松岡拓公雄 (2013)、旭化成レポート「BEYOND THE ECO」
- 松岡拓公雄 (2012)、元彦根市長故中島一追悼文 (建築ジャーナル 6月号)
- 轟慎一 (2013)「イマジネーションとアイディアを、かたちであらわせ！ イメージ表現法」, 滋賀県立大学広報誌「県大 jiman」13:8, 2013年7月
- Hideaki Takayanagi (2014), Our House in the City—New Urban Homes and Architecture, -gestalten, Berlin 2014.2
- 稲垣淳哉、佐野哲史、永井拓生、堀英祐 (2013) Blanks, ディテール vol.196, 彰国社, 2013年4月
- 早野洋介、永井拓生 (2013) 宮原邸, 新建築住宅特集 vol.327, 2013年9月
- 陶器浩一、o+h、永井拓生、高橋工業 (2013) さとうみステーション, 新建築 11月号, 2013.11
- 陶器浩一、永井拓生、成尾建治、山田貴大、他 (2013) 浜の会所, 新建築 11月号, 2013.11
- Hirokazu Toki, Kazushi Takahashi, Takuo Nagai (2013) Bamboo Ark, World Architecture, World Architecture Magazine Publications, China, 2013.8
- 中川純、永井拓生、他 (2013) 15A の家, SD2013, 鹿島出版会, 2013年12月
- 永井拓生 (2013)「藤森照信論」, 雑口罵乱⑦, 滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科 DANWASHITSU, サンライズ出版株式会社, 2014.1
- 稲垣淳哉、佐野哲史、永井拓生、堀英祐 (2013) 竜美丘コートヴィレッジ, 新建築 2月号, 2014年2月
- 稲垣淳哉、佐野哲史、永井拓生、堀英祐 (2013) 竜美丘コートヴィレッジ, GA HOUSE, エーディーエーエディタトーキョー, 2014年2月

陶器浩一、高橋和志、永井拓生(2014)日本建築学会作品選集、日本建築学会、竹の会所、2014年3月

ヒメネス ベルデホ ホアン ラモン (2014)、Mexico City『全球都市全史研究会報告書 居住環境類型からメキシコのグローバルな連環と動態を捉える』、pp.193-5、深見奈緒子、山田協太、内山愉太編、総合地球環境学研究所・メガ都市プロジェクト、2014年3月

ヒメネス ベルデホ ホアン ラモン (2014)、Buenos Aires『全球都市全史研究会報告書 居住環境類型からメキシコのグローバルな連環と動態を捉える』、pp.196-7、深見奈緒子、山田協太、内山愉太編、総合地球環境学研究所・メガ都市プロジェクト、2014年3月

ヒメネス ベルデホ ホアン ラモン (2014)、Buenos Aires『全球都市全史研究会報告書 居住環境類型からメキシコのグローバルな連環と動態を捉える』、pp.197-9、深見奈緒子、山田協太、内山愉太編、総合地球環境学研究所・メガ都市プロジェクト、2014年3月

6. 学会等への発表

小寺磨麻子、井上悠紀、布野修司 (2013)「涪陵区大順鎮(重慶市)の空間構成に関する考察」日本建築学会学術講演梗概集(北海道)2013年.E-2分冊、建築計画Ⅱ、5650

諏訪昌司、小寺磨麻子、井上悠紀、布野修司 (2013)「成都市青羊区寛窄巷子(四川省)の空間構成に関する考察」日本建築学会学術講演梗概集(北海道)2013年.E-2分冊、建築計画Ⅱ、5651

陶器浩一 (2013)「小さな拠点が連鎖する「こころの復興」」、日本建築学会大会建築デザイン発表会、2013.9

張 晴原(2013)琵琶湖周辺住宅における自然エネルギー利用に関する研究、その1 湖風の地域特性とそのパッシブクーリングへの利用、日本建築学会2013年度大会、札幌、2013.9

村上修一 (2013)河川取水における先人の知恵を表象する斜め堰の景観、日本造園学会関西支部大会、大阪府立大学 I-site なんば、2013.10

浅野拓馬、村上修一 (2013)イベント時におけるイルミネーション空間での来場者の行動の特徴について、日本造園学会関西支部大会、

大阪府立大学 I-site なんば、2013.10

金栄、村上修一 (2013)北京市における集合住宅の住棟周囲の植栽に関する調査、日本造園学会関西支部大会、大阪府立大学 I-site なんば、2013.10

村上修一 (2013)国内の水系における固定堰の親水的活用に関する研究、日本造園学会全国大会研究発表会、千葉大学西千葉キャンパス、2013.5

脱穎、村上修一 (2013)移動型利用の多い河川空間における踏み跡の分布状況及び利用実態に関する研究、日本造園学会全国大会研究発表会、千葉大学西千葉キャンパス、2013.5

轟慎一、盛千嘉 (2013)信楽町長野における窯元の敷地空間構成と空間資源の活用、日本都市計画学会全国大会2013年度(第48回)学術研究論文発表会、東京都、2013.11

木原己人、高柳英明、栗田陽介、山田昇吾(2013)、街路樹の植樹デザインに関する風環境の検証に向けたシミュレーション -滋賀県大津市都心地区における風況調査を通じて-、日本建築学会平成25年度近畿支部研究報告書、建築計画5030、2013.6

山田昇吾、高柳英明 (2013)、児童を含む群衆歩行モデルの構築とその挙動に関する研究、日本建築学会平成25年度近畿支部研究報告書、建築計画5006、2013.6

山田昇吾、高柳英明 (2013)、児童を含む群衆歩行モデルの構築とその挙動に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集 E-1分冊、pp.597-598、2013.9

木原己人、高柳英明、栗田陽介、山田昇吾(2013)、「風の道」創造に向けた街路樹の植樹デザインに関するシミュレーション その1 滋賀県大津市都心地区における風環境の調査、日本建築学会大会学術講演梗概集 E-1分冊、pp.963-964、2013.9

栗田陽介、高柳英明、木原己人、山田昇吾(2013)、「風の道」創造に向けた街路樹の植樹デザインに関するシミュレーション その2 滋賀県大津市都心地区における風環境の検証、日本建築学会大会学術講演梗概集 E-1分冊、pp.965-966、2013.9

鋤柄智大、高田豊文 (2013)トラス・トポロジー最適化手法を応用したリンク機構の生成法に関する基礎的研究、2013年度日本建築

- 学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 高田豊文（2013）多様な最適トラス・トポロジーの生成法に関する研究—その1. 内点法による最適解を利用した生成手法の提案，2013年度日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 野村諭史、高田豊文（2013）多様な最適トラス・トポロジーの生成法に関する研究—その2. 2次元および3次元トラス・トポロジー最適化の解析例，2013年度日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 西坂達哉、高田豊文（2013）冗長性を考慮したトラス構造の部材配置の最適化法に関する研究，2013年度日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 浅野彰仁、高田豊文（2013）面格子壁の戻り剛性が限界耐力計算の応答値に及ぼす影響，2013年度日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 佐藤圭一、清水信孝、高田豊文（2013）面内せん断力を受ける波形鋼板の形状設計—端部崩壊挙動およびせん断座屈後挙動に対する形状最適化，2013年度日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 野村諭史、高田豊文（2013）2次元および3次元最適トラス・トポロジーの形状に関する考察，コロキウム構造形態の解析と創生 2013，東京都、2013.10
- 市川誠至、高田豊文（2013）木造住宅の一般診断法における新旧診断評点の比較，2013年度日本建築学会東海支部研究発表会，名古屋市、2014.2
- 浅野彰仁、高田豊文（2013）小変形時の耐力を用いたパネル型面格子壁の弾塑性復元力モデル，2013年度日本建築学会東海支部研究発表会，名古屋市、2014.2
- 稲垣淳哉、永井拓生、堀英祐（2013）竜美丘コートヴィレッジ、日本建築学会大会建築デザイン発表梗概集（北海道）、pp.252-253、2013.8
- 小池真央、陶器浩一、永井拓生（2013）竹材共生サイクルデザインによる放置竹林の再生、日本建築学会大会建築デザイン発表梗概集、pp.278-279、札幌市、2013.9
- 永井拓生、川口健一（2013）切妻屋根の吊天井における吊長分布および補強による地震応答への影響、日本建築学会大会（北海道）学術講演梗概集（構造 I）、pp.993-994、札幌市、2013.9
- 成尾建治、澤修平、永井拓生、陶器浩一（2013）竹の構造材料としての特性に関する基礎的研究、その1 竹の伐採時期および養生期間と材料特性の関係、日本建築学会大会（東海）学術講演梗概集（構造 I）、pp.1093-1094、札幌市、2013.9
- 江島諒介、澤修平、永井拓生、陶器浩一（2013）竹の構造材料としての特性に関する基礎的研究、その2 竹構造建物の微振動測定、日本建築学会大会（東海）学術講演梗概集（構造 I）、pp.1095-1096、2013.8
- 折原矩道，川島長人，齊藤孝一郎，二宮秀與，伊丹清（2013）住宅用窓製品の総合熱性能評価プログラムの開発 その9 改修二重窓における断熱性能の実用的計算法，日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 川島長人，折原矩道，齊藤孝一郎，二宮秀與，伊丹清（2013）住宅用窓製品の総合熱性能評価プログラムの開発 その10 カバー改修窓における断熱性能の実用的計算法，日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 伊丹清，二宮秀與，齊藤孝一郎，田代達一郎（2013）開口部の日射熱取得率性能 その9 フレーム部の詳細計算法と簡易計算法の比較，日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 田代達一郎，倉山千春，二宮秀與，伊丹清，木下泰斗，宮澤千頭（2013）開口部の日射熱取得率性能 その10 遮蔽物無し条件での測定と計算の比較，日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 平沢 陽，梅谷 敬三，ヒメネス ベルデホ ホアン ラモン，同布野 修司，バギオ（フィリピン）におけるダニエル H・バーナムの都市計画に関する考察，日本建築学会大会（北海道）学術講演会，札幌市、2013.9
- 芦澤竜一（2013）「風の間」，JIA 日本建築家協会 優秀建築選 2012 :88-89,2013.5
- 芦澤竜一（2013）「Grotto」，JIA 日本建築家協会 優秀建築選 2012 :144-145, 2013.5
- 芦澤竜一、陶器浩一（2013）「水都大阪 2009 水辺の文化座 BAMBOO FOREST & HUTS WITH WATER」 RETHINKING BAMBOO:238-239，

2013.9

芦澤竜一(2013)「風の間」, 日本建築士会連合
会賞入賞作品 建築士 2013 :14-15, 2013年10
月

芦澤竜一(2014)「セトレマリーナびわ湖」, 新
建築 1月号:150-157, 2014年1月

芦澤竜一(2014)「セトレマリーナびわ湖」, レジ
ャー産業 1月号:6-9, 2014年1月

芦澤竜一(2014)「セトレマリーナびわ湖」, 日経
アーキテクチャー:60-67, 2014年2月

芦澤竜一(2014)「セトレマリーナびわ湖」, 建築
雑誌増刊 作品選集 2014:194-195, 2014年3
月

7. 研究会等、講演会、特別講義での発表

1) 研究会等における発表

布野修司 (2013)「震災復興とコミュニティ・ア
ーキテクト」平成25年度 滋賀県立大学春期
公開講座、2013年5月11日

布野修司 (2013) アジア都市建築研究会研究発
表「応地利明『都城の系譜』京都大学学術出
版会、2011年第Ⅱ章 「古代中国世界の都城
思想」第Ⅵ章「中国都城のバロック的展開」
をめぐって」、京都大学アジア・アフリカ地域
研究研究科、2013年6月21日

布野修司 (2013)「51C・DKタイプ」の基本的評価と
今後の課題」、パネリスト石丸紀興(広島諸事・
地域再生研究所)、菊地成朋(九州大学)、岡
河貢(広島大学)、原田慎治(広島県住宅課)、
布野修司(滋賀県立大学)、シンポジウム「51C
型・DKタイプの導入・展開過程と住宅計画研
究・設計の今後」、日本建築学会中国支部、広
島市まちづくり市民交流プラザ、2013年11月2
日

布野修司 (2013)・高知県建築文化大賞記念講演
「地域と建築—高知県建築文化賞の事例か
ら」高知県、2013年11月9日

布野修司 (2014) 政治社会学会「文理融合と社
会デザイン」招待講演「地域再生とコミュニ
ティ・アーキテクト」Revitalization of
Neighborhood Community and Community
Architect、千里金蘭大学、2013年11月17日

Shuji Funo(2014)・Keynote Speech 'The Grid in
Ibélia and Japan', Symposium UNIVERSIDAD

DE LA PREFECTURA DE SHIGA Y
UNIVERSIDAD DE SEVILLA,
CONSTRUYENDO CADENAS
HISPANO-JAPONESAS, 04, Jan., 2014. 400
Años de Intercambio Hispano-Japonés(日本ス
ペイン交流400周年事業)

布野修司(2014)「戦後復興と東日本大震災復興」、
シンポジウム:「地震、戦争、大災害と建築」、
パネリスト・石丸紀興(広島諸事・地域再生
研究所代表)・杉本俊多(広島大学)・武村雅
之(名古屋大学)・布野修司(滋賀県立大学)・
岡河貢、平成25年度「中国支部研究発表会」
同時開催事業、広島大学工学部、2014年3月
1日

富島義幸「経典に説かれない信仰世界—建築空
間から読み解く中世のコスモロジー—」、「阿
弥陀堂と密教—浄土教中心史観への疑問—」、
科学研究費補助金基盤研究(A)「中世宗教テ
クスト体系の総合的研究—寺院経蔵聖教と
儀礼図像の統合—」研究会「密教空間の諸問
題」、於名古屋大学文学研究科、2013年7月
16日

富島義幸「都市平泉と浄土信仰」、「平泉」拡
張に係る国内専門家会議基調報告、主催岩手
県教育委員会・一関市教育委員会・奥州市教
育委員会・平泉町教育委員会、於一関文化セ
ンター、2013年11月23~24日

富島義幸「阿弥陀浄土信仰の造形と環境—平等
院鳳凰堂と浄土寺浄土堂の宗教的意味を中心
に—」、九州大学大学院芸術工学研究院 環
境デザイン部門 建築史学・文化財学講座
ミニシンポジウム「環境と宗教」、於九州大
学芸術工学部(大橋キャンパス)、2014年2
月15日

陶器浩一 (2013)、築くことは生きること、日本
建築家協会北陸支部大会記念講演、2013.5.11

陶器浩一 (2013)、「竹の会所—復興の方舟—」、
シンポジウム・東日本大震災の復興プロジェ
クトにみる構造設計のありかた、日本建築構
造技術者協会、2013.5.30

陶器浩一 (2013)、築くということ—笑顔が集ま
る“みんなの場所”、日本建築大賞受賞記念講
演会、日本建築家協会、2013.5.31

陶器浩一 (2013)、「築くということ—竹の会所
—」、JIA デザイントーク 2013、日本建築家協会
近畿支部、2013.7.29 大阪市中央公会堂

- 西沢立衛,大西麻貴,陶器浩一 (2013) 生きる建築: 竹の会所トークショー,2013.9.7
- 陶器浩一 (2013)、安井建築設計事務所講演,2013.11.5
- 陶器浩一 (2013)、築くということ,北海道工業大学特別講演, 2013.10.17
- 陶器浩一 (2013)、昭和女子大学特別講義,2013.11.15
- 張晴原 (2013) 地球環境と建築環境, 滋賀県立大学・東高校高大連携事業, 滋賀県立大学, 2013.8
- 村上修一 (2013) 川のオルタナティブ・ランドスケープ, 平成25年度日本造園学会関西支部大会公開研究会「ランドスケープ遺産インベントリーづくりV」, 大阪府立大学 I-site なんば, 2013年10月27日.
- 加我宏之, 佐々木葉二, 武田史朗, 長濱伸貴, 松久喜樹, 宮城俊作, 村上修一 (2013) ランドスケープ7大学展2013講評会における講評, 京都市中京区元立誠小学校, 2013年11月3日.
- 村上修一 (2013) 滋賀県におけるランドスケープ遺産, ランドスケープ遺産インベントリーづくり関西支部第4回ワークショップ, 大阪YMCA会議室, 2013年7月21日.
- 轟慎一 (2014) 信楽の窯業遺産と文化的景観保全, 琵琶湖研究会, 京都市 (2014年3月13日)
- 高田豊文 (2013) トラス・トポロジー最適化と冗長性・ロバスト性, 建築構造設計における冗長性とロバスト性シンポジウム, 建築会館, 2013年6月18日.
- Andi Amri, Yasuyuki Kosaka, Kenichiro Arai, Juan Ramon Jimenez Verdejo, Naoko Fukami, (2014), Comparison of Dwelt Environments and Urban Dynamisms in Jakarta and Manila, The Megacities of Islam: Focus on Jakarta and Cairo, Islamic Area Studies, Waseda University Graduate School of Asian and African Area Studies (ASAFAS) Yoshida Campus, Kyoto University.
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年12月9日)、現地被災調査の成果の発、文化遺産国際協力コンソー第24回 東南アジア分科会25年。
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン, (2013年12月) Spanish Grid Cities in Asia, Workshop on Temporary House, San Carlos University of Cebu (Philippines).
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年10月) Considerations on Heritage Architecture in Philipinnes, Malaysia - Japan Conservation Research Colloquium 2013, JSPS Asia and Africa Science Platform Program NIHU Program, Collaboration Studies between IAS and INDAS, Yoshida Campus, Kyoto University.
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年9月) Architectural Presentation by computer in Japan, Faculty of Architecture Khon Kaen University (Thailand).
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年9月) Urban Planning and colonial Architecture in Asia, Faculty of Architecture Khon Kaen University (Thailand).
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年8月) Research Methodology: case study of Urban Planning Research, Faculty of Architecture Khon Kaen University (Thailand).
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年8月) Research Methodology in field of Urban Planning and Colonial Architecture, Faculty of Architecture Khon Kaen University (Thailand).
- ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン (2013年8月) Past and Present of Architecture in Japan, Faculty of Architecture Khon Kaen University (Thailand).
- 布野修司、ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン(2013年6月21日)『グリッド都市』出版記念報告会、第82回アジア都市建築研究会、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科
- Chantanee Chiranthanut, Benito Sánchez-Montañés, ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン、(September 2013,19th-23th) International Workshop of Architecture、THE LINKAGE Case Study : Khon Kaen city, University of Seville + University of Shiga Prefecture + Khon Kaen University, Faculty of Architecture Khon Kaen University (Thailand).
- Benito Sánchez-Montañés, ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン、布野修司、(September 2013,19th-23th) International Workshop of Architecture、スペインと日本の絆の構築、

University of Seville + University of Shiga Prefecture + Khon Kaen University, Faculty of Architecture University of Seville (Spain).

2) 講演会

富島義幸「京都古建築の旅—密教建築の世界—」、京都アスニー・セミナー2013、於京都生涯学習総合センター、2013年5月10日

富島義幸「宗教理念と寺社建築—安置仏・荘厳・法会から読み解く仏教建築の意味—」、平成25年度文化財建造物主任技術者講習会（上級コース）、於京都市文化財建造物保存技術研究センター、2013年8月23日

富島義幸「平等院鳳凰堂—鳳凰堂の謎を解く—」、宇治市民大学平成25年度後期、於宇治市生涯学習センター、2013年12月5日

富島義幸「京都古建築の旅—阿弥陀堂の世界その2—」、京都アスニー・セミナー2013、於京都生涯学習総合センター、2013年12月20日

松岡拓公雄（2013）、立命館大学講義「環境・建築再生」（立命館大学、5月24日、草津市）

松岡拓公雄（2013）、WOOD IN CULTUREサマースクール／木のある暮らし講演、「木と生活」（清流大学、8月9日～11日、山梨県）

松岡拓公雄（2013）、野洲駅前再開発ワークショップコーディネーター

松岡拓公雄（2013）、甲賀市ワークショップコーディネーター、（甲南公民館、甲賀市）

松岡拓公雄（2013）、甲賀市こどもワークショップレクチャー、（甲南公民館、甲賀市）

松岡拓公雄（2014）、滋賀県内公共建築物施設整備担当者向け講演「木造公共建築の行方」（滋賀県立大学、彦根市）

松岡拓公雄（2013）、湖風会館講演「木のある暮らし」（滋賀県立大学、彦根市）

松岡拓公雄（2014）、安井建築事務所セミナー講演、「環境建築の行方」（大阪府）

松岡拓公雄（2014）、たねやラコリーナ研究会中間発表、「森のフォーリー」（近江八幡）

松岡拓公雄（2013）近畿建築士会コンペ審査会ゲスト審査員（12月14日、近江八幡市）

松岡拓公雄（2013）大津市中心市街地活性化事業シンポ大津草津共同宣言発表（大津市）

松岡拓公雄（2013）武庫川女子大学講評会（大阪市）

松岡拓公雄（2013）千葉工業大学大学講評会（千葉市）

高田豊文（2013）木造住宅の耐震化に向けた試み～面格子壁の研究紹介～、彦根建築総合組合学習会、滋賀県立大学、2013年5月22日。

高田豊文（2013）木造住宅耐震診断総論、「三重県木造住宅耐震診断マニュアル（2012年版準拠）」講習会、三重県総合文化センター、2013年7月3日。

高田豊文（2013）木造住宅の耐震診断～一般診断法と精密診断法1、奈良県平成25年度既存木造住宅耐震診断・改修技術者養成講習会、奈良県文化会館、2014年3月20日。

永井拓生（2014）「みんなで作る小さな建築デザイン」、日本建築学会近畿支部主催シンポジウム「建築構造デザイナーの設計シーズ—発想から展開まで—」、京都工芸繊維大学、京都府、2014年1月27日

伊丹清（2013）TB2D/BEM ver.3 講習会、信州大学工学部浅野良晴研究室、滋賀県立大学、2013年4月19日

伊丹清（2013）伝熱の基礎と各ソフトの利用法、TB2D/BEM ver.3 講習会、一社リビングアムニティ協会、2013年8月1日

伊丹清（2013）伝熱の基礎と各ソフトの利用法、TB2D/BEM ver.3 講習会、一社リビングアムニティ協会、2013年11月15日

石上純也、芦澤竜一、平沼孝啓（2013）モデレーター、建築レクチャーシリーズ217第18回、アートアンドアーキテクチャフェスタ、インターオフィス大阪、2013年05月24日

谷尻誠、芦澤竜一、平沼孝啓（2013）モデレーター、建築レクチャーシリーズ217第19回、アートアンドアーキテクチャフェスタ、富士工業グループ 大阪ショールーム 大阪市、2013年06月21日

芦澤竜一（2013）環境と建築、倉方塾関西建築新時代、中之島デザインミュージアム、2013年06月25日

平田晃久、芦澤竜一、平沼孝啓（2013）モデレーター、建築レクチャーシリーズ217第20回、アートアンドアーキテクチャフェスタ、ユニオン大阪ショールーム 大阪市、2013年07月26日

芦澤竜一(2013),パネリスト「公開シンポジウム 琵琶湖・芸術・文化一大津市湖岸エリアの将来像を考える」,NPO 浜大津観光協会,滋賀県立琵琶湖劇場小ホール,2013年8月3日

芦澤竜一(2013),ゲストスピーカー,小豆島建築ミーティング, dot architects, 馬木キャンプ,2013年8月18日

芦澤竜一(2013),ゲストスピーカー, Under30Arch-betsexhibition 30歳以下の若手建築家による建築の展覧会 U-30 記念シンポジウム I ,NPO アートアンドアーキテクチャフェスタ,,2013年9月7日

芦澤竜一(2013)環境と建築,九州産業大学工学会特別講演会,九州産業大学 2013年11月3日

塚本由晴,芦澤竜一,平沼孝啓(2013)モデレーター,建築レクチャーシリーズ 217 第21回,アートアンドアーキテクチャフェスタ, コクヨ大阪,2013年12月17日

芦澤竜一(2014)パネリスト,「第3回 ASJ テアトロ 安藤忠雄+フランチェスコ・ダルコ講演会」梅田阪急ビルオフィスタワー,2014年1月29日

芦澤竜一(2014)環境と建築,「ぎふ建築・生活・芸術系学生・生徒 優秀作品展 講演会」,じゅうろくてつめいギャラリー、日本建築学会東海支部岐阜支所 2014年3月9日

3) 授業

村上修一(2013)高校連続講座,滋賀県立大学, 2013年8月5日.

村上修一(2013)滋賀県立八幡高等学校, 2013年11月20日.

高田豊文、村上修一(2013)国際建築ワークショップ 2013, 蔚山大学, 2013年9月12日～15日.

高田豊文、村上修一、轟慎一(2013)体験授業「模型づくりワークショップ」,滋賀県立大学, 2013年7月27～28日

高田豊文、轟慎一、村上修一(2013)オープンキャンパス体験授業「模型づくりワークショップ」,滋賀県立大学, 2013年7月27～28日.

高田豊文(2013)地震によって建物はどのように揺れるのか?,平成25年度高大連携講座,滋賀県立大学, 2013年8月5日.

高田豊文(2013)パネリスト,平成25年度虎姫

高校パネルディスカッション「ようこそ先輩」,滋賀県立虎姫高等学校, 2013年8月28日.

高田豊文(2013)構造最適化と木質構造に関する研究紹介,最新構造工学特別講義2,名古屋大学, 2013年10月25日.

高田豊文(2013)滋賀県周辺の地震危険度,放送大学面接授業,放送大学滋賀学習センター, 2013年11月16～17日.

8. 展覧会等

陶器浩一、Ville et Architecture Apres Le 11 Mars Comment les architectures regenerent-lis le local?, 2014.3.10～4.10 パリ・マラケ国立高等建築学校、パリ日本文化会館、 Bamboo Ark II 出展

浅野拓馬、平井充、玉田祥太(2013)ランドスケープ7大学展2013出展,京都市中京区元立誠小学校(京都市), 2013年11月2日～9日.

松岡拓公雄(2013)、「丹下健三 伝統と創造 瀬戸内から世界へ」展、(高松美術館、7月19日～8月30日、高松市)

松岡拓公雄(2013) ビヨンザエコ展示(横浜赤煉瓦倉庫ギャラリーA2、4月11日～4月17日、横浜市)

高田豊文、石川大策、近藤隼人、出口碩己、藤井碧(2013)第8回森づくり交流会ふれあいフェスタ 2013, 滋賀県琵琶湖環境部森林政策課, 荒神山公園(彦根市), 2013年10月5日.

陶器浩一、高橋和志、永井拓生(2013)アーキニリング・デザイン展 2013、日本建築学会、建築会館(東京都港区)、2013年11月15～22日

9. 競争的研究資金の導入

1) 本学特別研究

上田洋平、松岡拓公雄(2013)、COC地域の空家活用の研究を契機とする大学立地地元八坂の地域づくり60万円(COC公募型地域課題)

松岡拓公雄(2013)、COC西の湖を拠点とする自然の恵みを活かした観光ルートの調査研究66万円(COC公募型地域課題)

2) 科学研究費補助金

布野修司 (2013~15) : 「アジアの都市組織の起源、形成、変容、転生に関する総合的研究」
基盤 (B) : 2013-2015

布野修司 (2011~13) 他 「インド洋海域世界における港市の空間的連関・伝播・融合・転成に関する研究」, 基盤 (B), 分担 (研究代表者 山根周)

冨島義幸、科学研究費補助金・基盤研究 (C)
課題番号 23560768、平成 23~26 年度

張晴原(分担者)「中国の都市住宅における MVOC・カビ汚染の実態把握と防止対策の設計法に関する研究」科学研究費補助金・基盤研究(B)・海外学術調査(5), 平成 25~27 年度, 60 万円.

村上修一, 堰の織り成す農村景観の成り立ちの解明および未来へ継承する方策の研究, 基盤研究 (C), 平成25~28年度, 70万円.

吉田友彦, 轟慎一, 他: 琵琶湖東部湖岸域の空間変容と社会関係の統合的分析からみる郊外の持続性, 基盤研究 (C), 平成 24~26 年度, 170 万円

高柳英明 (分担者)、ソーシャルネットワークキングサービスに投稿された記事に基づく都市・建築空間像の解析、文部科学省科学研究費 基盤研究 C、23~25 年度 40 万円

宮原暁、井上幸孝、伏見岳志、立岩礼子、菅谷成子、ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン、東西交流史の新たな視角：メキシコ史研究から見る東・東南アジアの文化変容、挑戦の萌芽研究、25~27 年度、2 5 0 万円

ヒメネス・ベルデホ・ホアン・ラモン、Formation and Evolution of Grid Cities in Thailand -case of Chiangmai city-, 短期在外研修、2013 年 8 月 -9 月、40 万

3) 政府および地方公共団体(関連法人を含む)からの補助金

松岡拓公雄、及川清昭 (2013)、野洲駅前再開発研究 1 6 0 万 (野洲市)

松岡拓公雄 (2013)、愛知川交流拠点計画 8 0 万 (愛知川町)

松岡拓公雄、嶋田花織 (2013)、立花こどもクリニック内装計画 3 3 万 (大阪府)

4) その他財団からの研究補助金

張晴原(代表者)「琵琶湖周辺住宅における自然エネルギー利用に関する研究」「平成 25 年度 LIXIL 財団 研究助成金」(1), 平成 26 年度, 98 万円.

高柳英明、エーアンドエー株式会社、広域避難シミュレーション技術の開発にかかる共同研究資金、平成 25 年度-、50 万円相当 (解析システムライセンス)

高田豊文、滋賀県立大学寄附金、新日鐵住金株式会社技術開発本部, 平成 25 年度, 50 万円.

陶器浩一、永井拓生、コールテン鋼シェル構造による小型津波避難シェルの開発、復興促進プログラム (A-STEP) (独立行政法人科学技術振興機構、平成 24~平成 25 年度、170 万円

陶器浩一、永井拓生、実大モデルを用いた竹材による仮設建築の構築方法確立に関する研究、LIXIL 住生活財団 調査研究助成、公益財団法人 LIXIL 住生活財団、平成 24~25 年度、100 万円

永井拓生、陶器浩一、直交長押を用いた木造建築の耐震補強方法の開発、LIXIL 住生活財団若手研究助成、公益財団法人 LIXIL 住生活財団、平成 24~25 年度、35 万円

陶器浩一、永井拓生、東日本大震災被災地域における学生ボランティアと地域住民との交流の実践—気仙沼・竹の会所を拠点として、日教弘本部奨励金、公益財団法人 日本教育公務員弘済会、平成 25 年度~27 年度、99.9 万円

陶器浩一、永井拓生、竹材を用いた災害時の仮設建築物の設計・建設技術確立を目的とした竹材の架構方法の開発、ユニオン造形文化財団調査研究助成、財団法人ユニオン造形文化財団、平成 25 年度~、150 万円

5) 受託研究の受入

伊丹清 (2013) 改修窓のガラスに関する断熱性能の研究, 板硝子協会, 50 万円

1 0. 研究員の受入

なし

1 1. 特許、実用新案、品種登録、意匠、その他著作権に関わる事項

なし

1 2. 社会への貢献

1) 各種委員会等

布野修司 (2013) ・文化庁：文化遺産国際協力コンソーシアム委員 (アジア太平洋文地域化財建造物保存修復協力委員会委員 (2001～2007年) (2008年～)

布野修司 (2013), 国際居住年記念賞選定委員会 (副委員長, 日本住宅協会) (2008年～)

布野修司 (2013) ・淀川水系宇治川河川利用委員会委員 (2005～)

布野修司 (2013) ・高知県建築文化大賞審査委員会委員長

布野修司 (2013) ・滋賀県入札監視委員会 (2007年～)

布野修司 (2013) ・千葉県鋸南町小学校改築工事設計者選定委員会委員長

布野修司 (2013) ・滋賀県新生美術館懇話会委員

布野修司 (2013) ・滋賀県産業支援プラザ評議員 (2012～2013年)

布野修司 (2013) ・滋賀県建築士会顧問 (2007年～)

布野修司 (2013) ・近江八幡市入札監視委員会 (2011年～)

布野修司 (2013) ・守山市守山中学校改築設計者選定委員会委員長・同建設委員会委員長 (2012～)

布野修司 (2013) ・守山市環境未来都市計画策定協議会会長

布野修司 (2013) ・守山市環境モデル都市研究会参与 (2013年度)

布野修司 (2013) ・守山市守山まるごと活性化プラン検討委員会委員長

布野修司 (2013) ・守山市文化基本方針策定委員会副委員長

布野修司 (2013) ・守山市環境モデル都市研究会参与 (2013年度)

布野修司 (2013) ・守山市立図書館整備基本計画検討委員会委員長 (2013年度)

布野修司 (2013) ・守山市浮気保育園園舎改築

設計者選定委員会委員長・守山市浮気保育園園舎改築建設委員会委員 (2013年7月～2015年3月31日)

布野修司 (2013) ・湖西市入札監視委員会委員 (2013～2015年)

陶器浩一 (2013) , 滋賀県建築物耐震判定委員会 委員長

陶器浩一 (2013) , 彦根市建築審査会 会長

陶器浩一 (2013) , 日本建築学会 大会建築デザイン発表会運営委員会 委員

陶器浩一 (2013) , (社) 日本建築構造技術者協会 JSCA 賞選考委員

陶器浩一 (2013) , 日本構造家倶楽部, 日本構造デザイン賞選考委員

陶器浩一 (2013) , 建築新人戦実行委員会、建築新人戦 実行委員

陶器浩一 (2013) , Student Summer Seminar2013 審査員 日本建築学会

陶器浩一 (2013) , 建築新人戦 2013 審査員

陶器浩一 (2013) , 守山市浮気保育園園舎改築等基本設計・実施設計コンペ審査委員会委員

陶器浩一 (2013) , 守山市浮気保育園園舎改築建設委員会委員

村上修一 (2013) , 国土交通省琵琶湖河川事務所河川保全利用委員会, 委員, 3回 (2013年4月～2014年3月)

村上修一 (2013) , 滋賀県景観審議会, 委員, 3回 (2013年4月～2014年3月) .

村上修一 (2013) , 大津市景観審議会, 委員, 2回 (2013年4月～2014年3月) .

村上修一 (2013) , 大津市都市計画部指定管理者選定委員会, 委員長, 2回 (2013年7月～2014年3月) .

村上修一 (2013) , 近江八幡市農地を守るまちづくり委員会, 副委員長, 2回 (2013年4月～2014年3月) .

村上修一 (2013) , 近江八幡市風景づくり委員会, 委員, 1回 (2013年4月～2014年3月) .

村上修一 (2013) , 彦根市都市計画審議会, 委員, 2回 (2013年4月～2014年3月) .

村上修一 (2013) , 公開シンポ「琵琶湖・芸術・文化—大津市湖岸エリアの将来像を考える」準備委員会, 委員, 2回 (2013年4月～2013年8月) .

村上修一 (2013) , ランドスケープ7大学展実行委員会, 委員, 1回 (2013年4月～2014年3月) .

- 松岡拓公雄 (2013) ソウギョバスターズ大沢池
環境再生委員会副委員長
- 松岡拓公雄 (2013) エコプレミアム委員会委員
- 松岡拓公雄 (2013) ガラス再生協議会副会長
- 松岡拓公雄 (2013) NPOモエレ・ファン・クラ
ブ理事
- 松岡拓公雄 (2013) 宇治市まちづくり審議会会
長
- 松岡拓公雄 (2013) NPOエコ村ネットワーキン
グ理事
- 松岡拓公雄 (2013) 彦根市都市景観審議会副委
員長
- 松岡拓公雄 (2013) 彦根市都市景観アドバイザー
- 松岡拓公雄 (2013) 大津市都市景観審議会会長
- 松岡拓公雄 (2013) 宇治市景観アドバイザー
- 松岡拓公雄 (2013) 、滋賀県建築審査会会長
- 松岡拓公雄 (2013) 、近江八幡松明づくり実行
委員会委員
- 松岡拓公雄 (2013) 、近江八幡観光資源創出事
業実行委員会委員
- 松岡拓公雄 (2013) 、大津市都市景観審議会専
門部会座長
- 松岡拓公雄 (2013) 、大津市湖岸水辺研究会サ
ブリーダー
- 松岡拓公雄 (2013) 、WOOD IN CULTURE実行
委員副委員長
- 松岡拓公雄 (2013) 、野洲市景観審議会会長
- 松岡拓公雄 (2013) 、彦根市景観検討分科会会
長
- 松岡拓公雄 (2013) 、彦根市文化的景観調査検
討委員会副委員長
- 松岡拓公雄 (2013) 、甲賀市庁舎整備業者選定
委員会委員長
- 松岡拓公雄 (2013) 、湖南市景観審議会会長
- 松岡拓公雄 (2013) 、西の湖アートフェスティバ
ル実行委員会
- 松岡拓公雄 (2013) 、2013年瀬戸内トリエンナ
ーレ丹下健三展実行委員
- 松岡拓公雄 (2013) 、関西電力エネルギー懇話
会委員
- 松岡拓公雄 (2014) 、愛荘町近代建築物保存修
理等検討委員会委員
- 轟慎一 (2013) 、近江八幡市都市計画審議会、
委員 (2013年4月～2014年3月)
- 轟慎一 (2013) 、野洲市環境基本計画推進会議
自然・山部会、委員 (2013年4月～2014年3
月)
- 轟慎一 (2013) 、野洲市緑の推進委員会、委員
(2013年4月～2014年3月)
- 轟慎一 (2013) 、やす緑のひろば、委員 (2013
年4月～2014年3月)
- 轟慎一 (2013) 、フィールドワークやす、代表
代理 (2013年4月～2014年3月)
- 高柳英明 (2013)、米原市庁舎等の在り方検討委
員会、副委員長
- 高柳英明 (2013)、米原市庁舎整備検討委員会、
副委員長
- 高柳英明 (2013)、特定非営利活動法人ちば地域
再生リサーチ理事
- 高柳英明 (2013)、スマートキャピタル+ハビテ
ーション研究協議会委員
- 伊丹清(2013)、窓の熱性能審査委員会、委員、一
社リビングアメニティ協会、6回+WG5回、
(2013年4月～2014年3月)
- 伊丹清(2013)、改修窓断熱性能計算法(案)策
定委員会、委員、一社リビングアメニティ協
会、2回(2013年4月～2013年6月)
- 伊丹清(2013)、窓の遮熱性能計算・試験方法の
JIS・ISO 化委員会 分科会委員、一社日本建
材・住宅設備産業協会、2回(2013年6月～2014
年3月)
- 伊丹清(2013)、JIS A 2102-1 改正原案作成委員
会、委員、一社日本建材・住宅設備産業協会、
2回(2013年9月～2014年3月)
- 伊丹清(2013)、JIS A 2102-1 改正原案作成委員
会、分科会委員、一社日本建材・住宅設備産
業協会、5回(2013年9月～2014年3月)
- 伊丹清(2013)、グリーン建材普及促進委員会
窓協力分科会委員、一社日本建材・住宅設備
産業協会、1回(2013年4月～2014年3月)
- 芦澤竜一(2013)、岩手県河川・海岸構造物の復
旧等における環境・景観検討委員会委員
- 高田豊文、滋賀県土砂災害防止対策専門家会議、
委員、2回 (2013年4月～2014年3月)
- 高田豊文、滋賀県宅地耐震化推進事業検討会議、
委員、1回 (2014年1月～2014年3月)
- 高田豊文、大津市建築審査会、副会長、4回(2013
年4月～2014年3月)
- 高田豊文、大津市大規模盛土造成地調査検討委
員会、委員、3回 (2013年4月～2014年3月)

高田豊文，東近江市伝統的建造物群保存地区保存審議会耐震化小委員会，委員，2回（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，愛荘町防災会議，委員，1回（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，滋賀県建築士会・建築物耐震判定評価委員会，委員長，0回（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，滋賀県建築士事務所協会・建築物耐震判定委員会，副委員長，6回（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，三重県建築士事務所協会・耐震診断判定委員会，委員，1回（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，滋賀県立彦根東高等学校スーパーサイエンスハイスクール，運営指導委員，3回（2013年4月～2014年3月）
永井拓生(2013)滋賀県農業共済組合連合会、損害評価委員（2013～）

2) 学会貢献

布野修司（2013）・総合地球環境学研究所共同研究員 2006年～
布野修司（2013）・日本建築学会・学術レビュー委員会委員
布野修司（2013）・日本建築学会・建築討論委員会委員長 2013年～
布野修司（2013）・日本建築学会建築教育認定事業委員会委員 2010年～
布野修司（2013）・科学研究費審査委員会委員
富島義幸（2013）草津市文化財保護審議会委員
富島義幸（2013）日本宗教文化史学会、編集委員
富島義幸（2013）建築史談話会、幹事
富島義幸（2013）彦根市河原町・芹町地区伝統的建造物群保存審議会委員
富島義幸（2013）長浜市指定有形文化財大通寺山門・山廊修復工事専門委員会委員
富島義幸（2013）福井県朝倉氏遺跡研究協議会委員
張晴原、日本建築学会地球環境委員会委員(2012年4月～2014年3月)
張晴原、日本建築学会学会賞選考委員会(2013年4月～2015年3月)

村上修一，日本造園学会・作品選集刊行委員会，委員（2013年4月～2014年3月）
村上修一，日本造園学会・関西支部運営委員会，委員（2013年4月～2014年3月）
村上修一，日本都市計画学会・学術委員会，幹事（2013年4月～2014年3月）
轟慎一，日本造園学会校閲委員（2013年4月～2014年3月）
高柳英明，日本建築学会建築大学教育連絡協議会、委員（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，日本建築学会・応用力学運営委員会，委員（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，日本建築学会・構造設計・解析の最適化理論応用小委員会，主査（2013年4月～2014年3月）
高田豊文，日本建築学会・構造物のレジリエンス評価小委員会，幹事（2013年4月～2014年3月）
永井拓生(2013)日本建築学会構造委員会シェル空間構造形態創生小委員会 主査

3) 国際貢献

布野修司（2013）,国立台湾大学芸術史研究所『美術史研究集刊』編輯委員会委員（2009～）
布野修司（2013）,Advisory Board Member, Journal of Environmental Design and Planning “Nakhara”、Faculty of Architecture, Chulalongkorn University, Thailand（2010～）
布野修司（2013）,国際居住年記念賞選定委員会副委員長（日本住宅協会）
布野修司（2013）中国調査・広州（20120726～0804）科学研究費補助金
布野修司（2013）中国調査・北京・成都・雲南（20120808～0826）科学研究費補助金
布野修司（2013）中国調査・広州・潮汕・仏山（20140308～0313）科学研究費補助金
伊丹清（2013）窓の遮熱性能評価法に係わる第6回国際セミナー&ワークショップ」への参加と研究討議，一社日本建材・住宅設備産業協会，2013年8月5～6日，中国（北京）
伊丹清（2013）窓の遮熱性能評価法に係わる第7回国際セミナー&ワークショップ」への参加と研究討議，一社日本建材・住宅設備産業協会，2013年11月7～8日，韓国（ソウル）

4) その他

ト訪問記」 COM-ET (TOTO ホームページ)

1 3. マスメディアとの対応

1) 新聞、雑誌等からの取材による記事

陶器浩一 (2013)、竹の会所,心が寄り合う“仮設”
の今:週刊朝日 2014.3.14

陶器浩一 (2013)、竹で作る仮設集会所 たけと
もー竹の会所・友の会一、京都新聞 2014.3.5
夕刊

陶器浩一 (2013)、竹のツリーハウス完成、京都
新聞、2013.5.18

陶器浩一 (2013)、竹林再生へ「竹の家」、中日
新聞、2013.5.18

陶器浩一 (2013)、湖南省の竹林に「バンブーハ
ウス」、産経新聞、2013.5.25

松岡拓公雄 (2013) 朝日新聞記事 エコな家 6
月 4 日朝刊

轟慎一 (2013)「県立大アーキテクト展」, 朝日
新聞, 2013 年 6 月 7 日

轟慎一 (2013)「建築模型 光る感性 新入生が
作品展」, 京都新聞, 2013 年 6 月 13 日

轟慎一 (2013)「建築デザイン 51 人が作品展」,
中日新聞, 2013 年 6 月 17 日

轟慎一 (2013)「新入生作品展『アーキテクト展』」,
読売新聞, 2013 年 6 月 21 日

稲垣淳哉、佐野哲史、永井拓生、堀英祐(2014)
特集 次代の変革者 100 人「コラボレーショ
ン 仕事の流れを変える組織づくり」、日経ア
ーキテクチャ NO.1018、日経 BP 社、2014 年 2 月

2) TV、ラジオ番組への出演等

陶器浩一 (2013)、伊達な仕事人 てれまさむね
NHK 仙台 2013.8.27

陶器浩一 (2013)、日門に続き大谷にもー9 月完
成竹製集会所,三陸新報 2013.8.29

陶器浩一 (2013)、「お祭り開きたい」憩いの場
「浜の会所」完成,三陸新報 2013.9.22

松岡拓公雄 (2013) NHK「被災地木造住宅」 7
月 26 日放送

3) その他

芦澤竜一(2013)「第 54 回淵上正幸のアーキテク